奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2017	年	9 月	22 日	記入者	小倉つき子
調査者名	岡村	小倉	久門	鈴木	橋詰	

調査対象先	極楽寺(真言宗豊山派)								
所在地	奈良市別所町525 電影				電話番号				
代表者 調査対応者	調査対応は元檀家総代・奥田嘉男さん 住職は奈良市水間町の西岸寺住職が兼務								
	彫刻	県指定:	3 件	国宝:	件	重文:	件		
対象文化財	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟	重文:	件 棟		
	II.								
①対策の現況	O A:	実施済	•	B:一部実施	済 C) C∶未実施	į		
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		昭和の末、茅葺の本堂を建て替え礼堂にし、本堂後方に土蔵の収蔵庫を増築。庫内に県指定の阿弥陀如来坐像、不動明王立像、地蔵菩薩立像を安置。屋根は軽量化したが、耐震構造ではない。						
	今後の予	定に	寺は明治時代に無住に。住民も高齢化し、檀家が25軒になり、今後いかに仏像を守っていくかが課題。県指定の三体の仏像は奈良国立博物館へ寄託することも考えている。						
	要望	Ø	建て替え費用として、県から3分の1の補助はあったが、残りは地元民の寄付を集めた。今後の修復の際、県や企業からの補助が必要。						
			□ 対策の必要がない □ 資金が足りない						
	実施していない理	a -	その他()			
③ ①の回答が Cの場合	今後の予	定							
	要望								
			防火丸						
①対策の現況	O A:	実施済	<u> </u>	B:一部実施	<u>済</u>	C∶未実施	ļ		
	対策の経 内容	™、 し.	近所でたき火をしない決まりがある。警察(駐在所)が定期的に巡回し、防犯対策は本堂から収蔵庫に入る扉を開けると鳴り響くサイレンを設置。扉も金庫専用の頑丈で気密性のよいものを使用。						
② ①の回答が A、Bの場合		定	火災報知器や避雷針の設置を検討していきたい。						
	要望		特になし。						
			対策の必要が	がない	□資金が	「足りない			
	実施していない理	в	その他()			
③ ①の回答が Cの場合	今後の予	定							
	要望								

調査対象先

極楽寺(真言宗豊山派)

	獣害・白アリ等の対策					
①獣害等被害	A:経験あり	● B:経験なし				
	どのような 被害か					
③今後	今後の予定、 要望	アライグマはいるが、民家に被害があり捕獲している。お寺には食べ物がないせいか獣害はない。シロアリ対策も特になし。				

収蔵庫に安置されている三体の県指定の仏像

安産祈願の襷をかけた地蔵菩薩立像と奥田嘉男さん



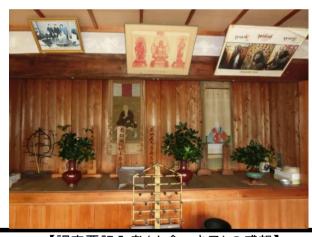
収蔵庫外観。屋根の壁が一部はがれている



仏像保存のため収蔵庫ではなく、本堂で法要



本堂外観。後方に仏像保存の収蔵庫がある



【調査票記入者(小倉つき子)の感想】



無住寺となり、県指定の仏像3体を収蔵庫に安置し、 檀家たちで守ってきたが、高齢化が進んでいる。いず れ奈良国立博物館に寄託を考えているとのことで、安 全な所での保管が望ましい。